

6 静岡市の生物多様性について

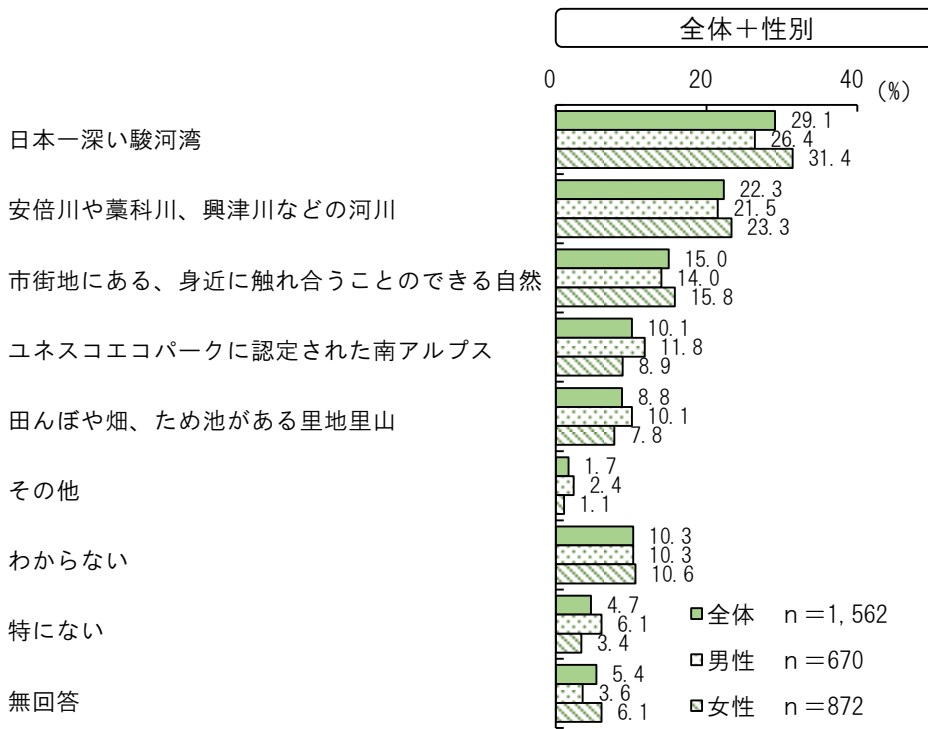
1	静岡市で特に誇りに思う自然環境.....	145
2	自然環境を守るために実行していること.....	148
2-1	実行、実践する際に難しい点や行動できない・しない理由.....	151
3	「生物多様性」という言葉の認知度.....	154
4	静岡市が実施している施策で、現在参加している活動または今後参加してみたい活動.....	155
5	「しぜんたんけんてちょう」の認知度.....	158
6	静岡市の自然環境について必要とする情報.....	159

6 生物多様性について

問1 あなたにとって、特に誇りに思う（守りたい）静岡市の「自然環境」とは何ですか。
（〇はいくつでも）

◎POINT◎

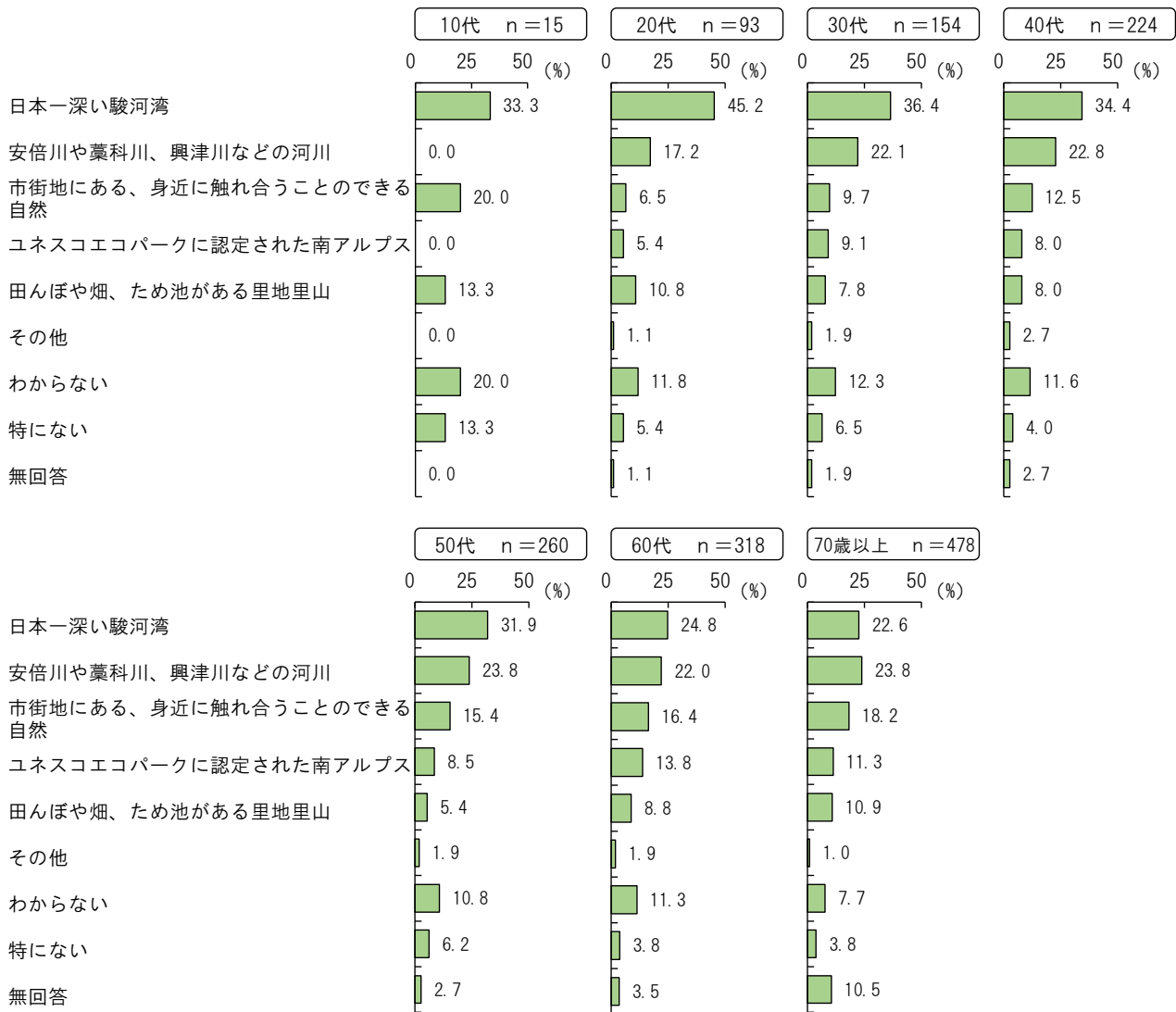
静岡市で特に誇りに思う自然環境は、「日本一深い駿河湾」が29.1%と最も多く、次いで「安倍川や藁科川、興津川などの河川」が22.3%、「市街地にある、身近に触れ合うことのできる自然」が15.0%などとなっている。



※当初は単一回答であったが、回答状況により複数回答の設問へ変更

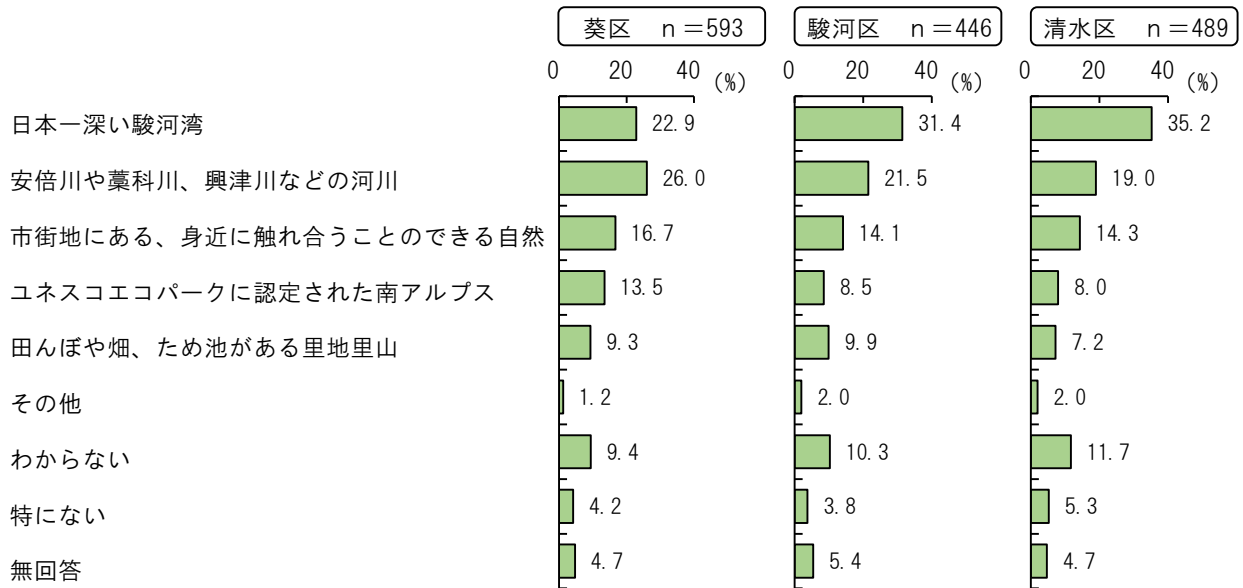
◆性別で見ると、女性において「日本一深い駿河湾」が31.4%と多くなっている。

【年代別】

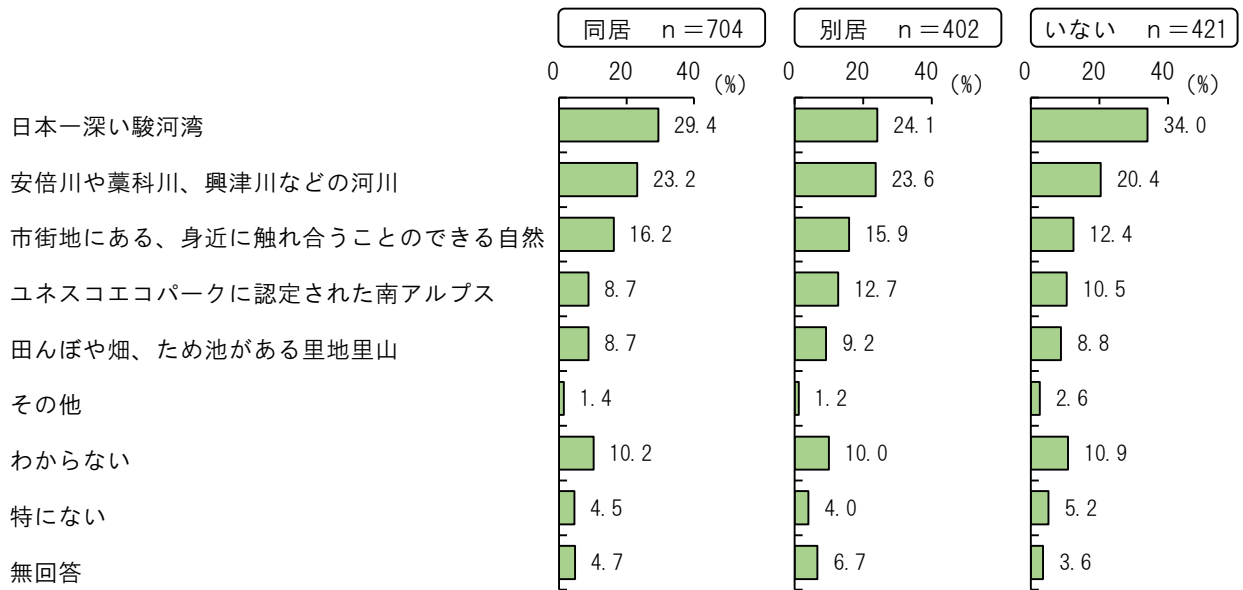


◆年代別で見ると、20代において「日本一深い駿河湾」が45.2%と多くなっている。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】

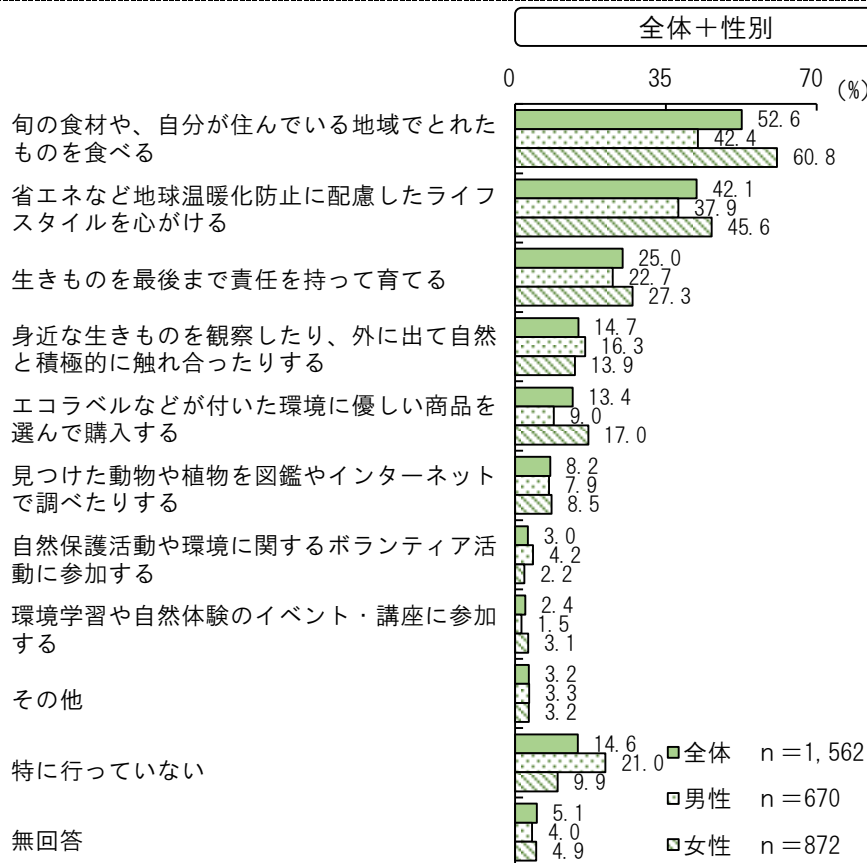


◆行政区別で見ると、葵区において「ユネスコエコパークに認定された南アルプス」が13.5%と多くなっている。

問2 自然環境を守るために、あなたが現在実行していることはありますか。(〇はいくつでも)

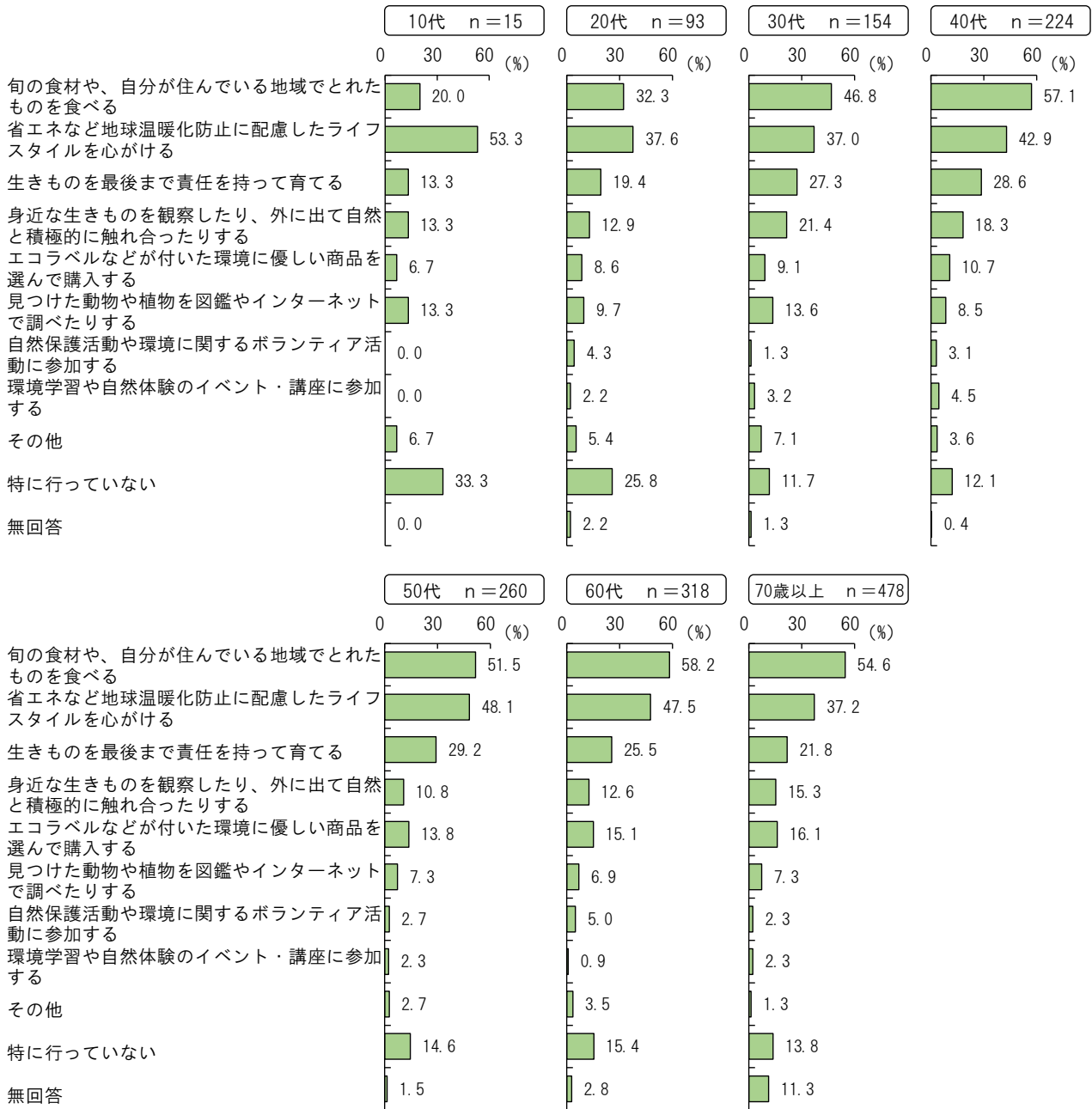
◎POINT◎

自然環境を守るために実行していることは、「旬の食材や、自分が住んでいる地域でとれたものを食べる」が52.6%と最も多く、次いで「省エネなど地球温暖化防止に配慮したライフスタイルを心がける」が42.1%、「生きものを最後まで責任を持って育てる」が25.0%などとなっている。



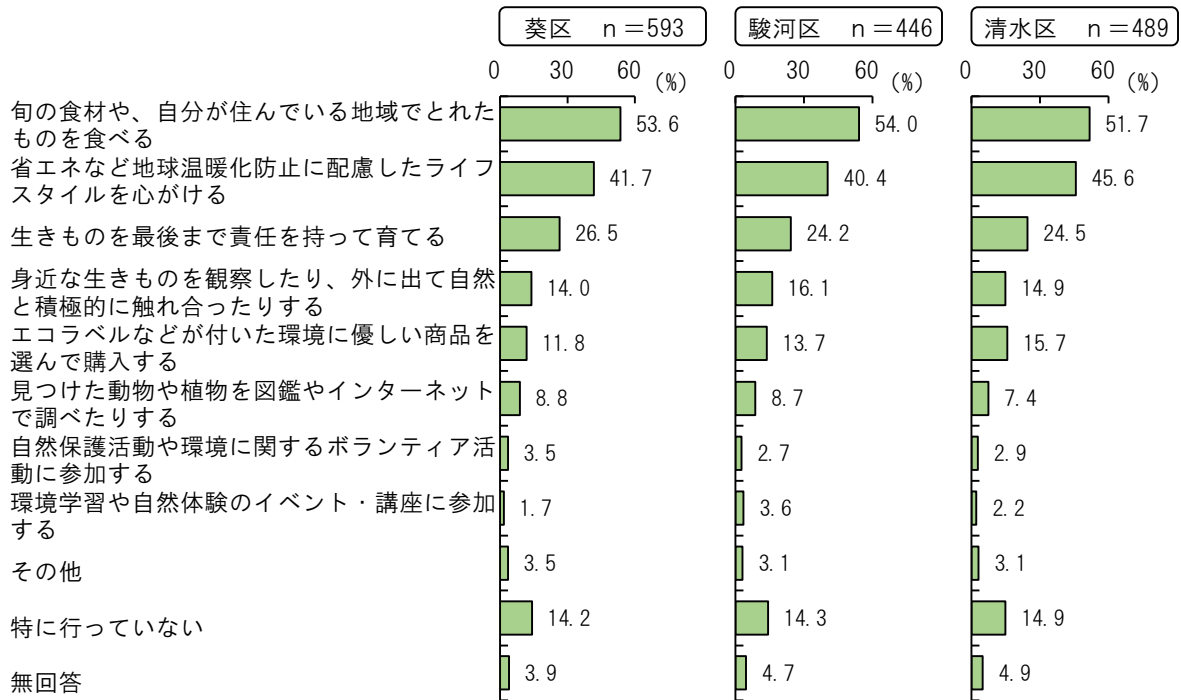
◆性別で見ると、男性において「特に行っていない」が21.0%と多くなっている。女性においては「旬の食材や、自分が住んでいる地域でとれたものを食べる」「省エネなど地球温暖化防止に配慮したライフスタイルを心がける」「エコラベルなどが付いた環境に優しい商品を選んで購入する」が多くなっている。

【年代別】

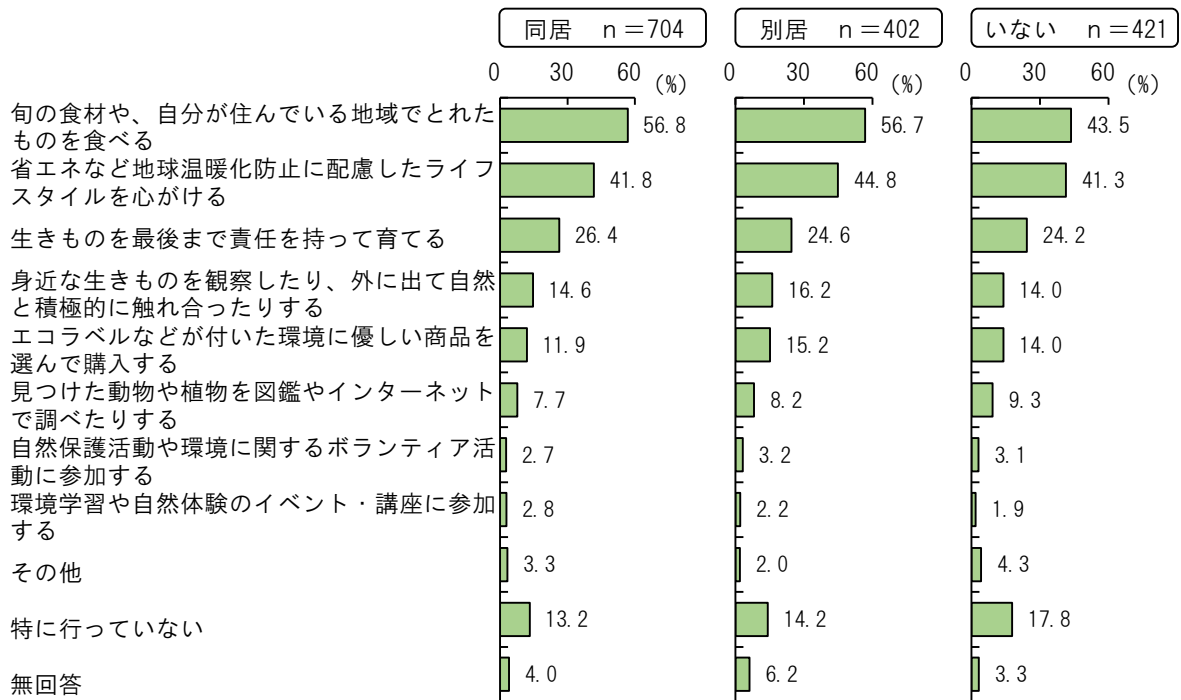


◆年代別で見ると、大きな差異はみられない。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】



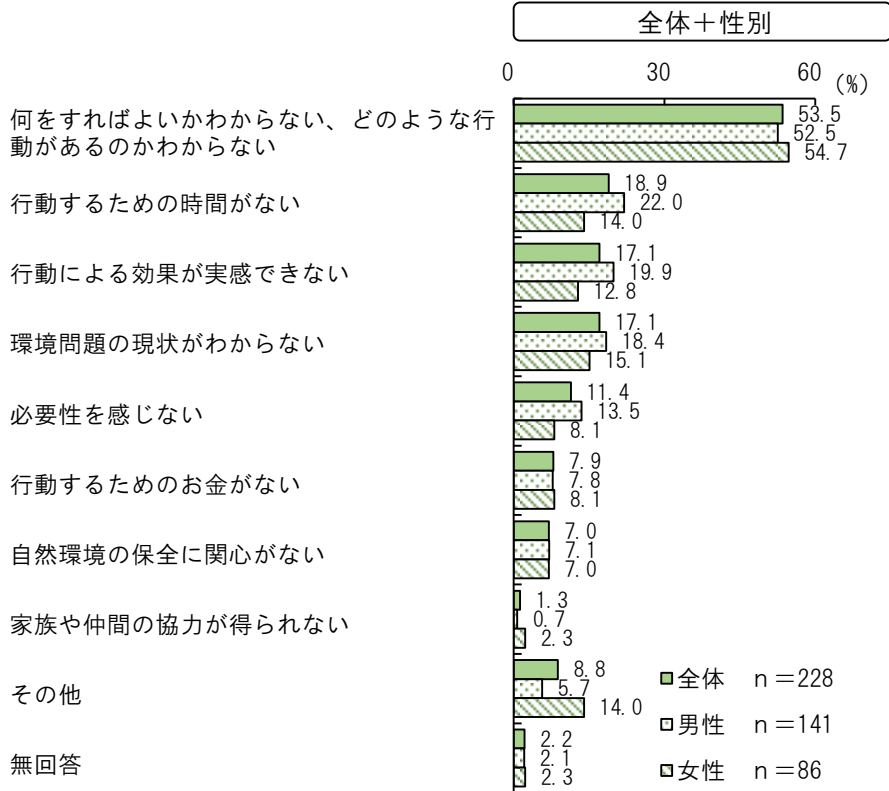
◆行政区別でみると、大きな差異はみられない。

【問2で「特に行っていない」と回答した方のみ】

問2-1 実行、実践する際に難しい点や行動できない、あるいは行動しない理由は何ですか。
(〇は3つまで)

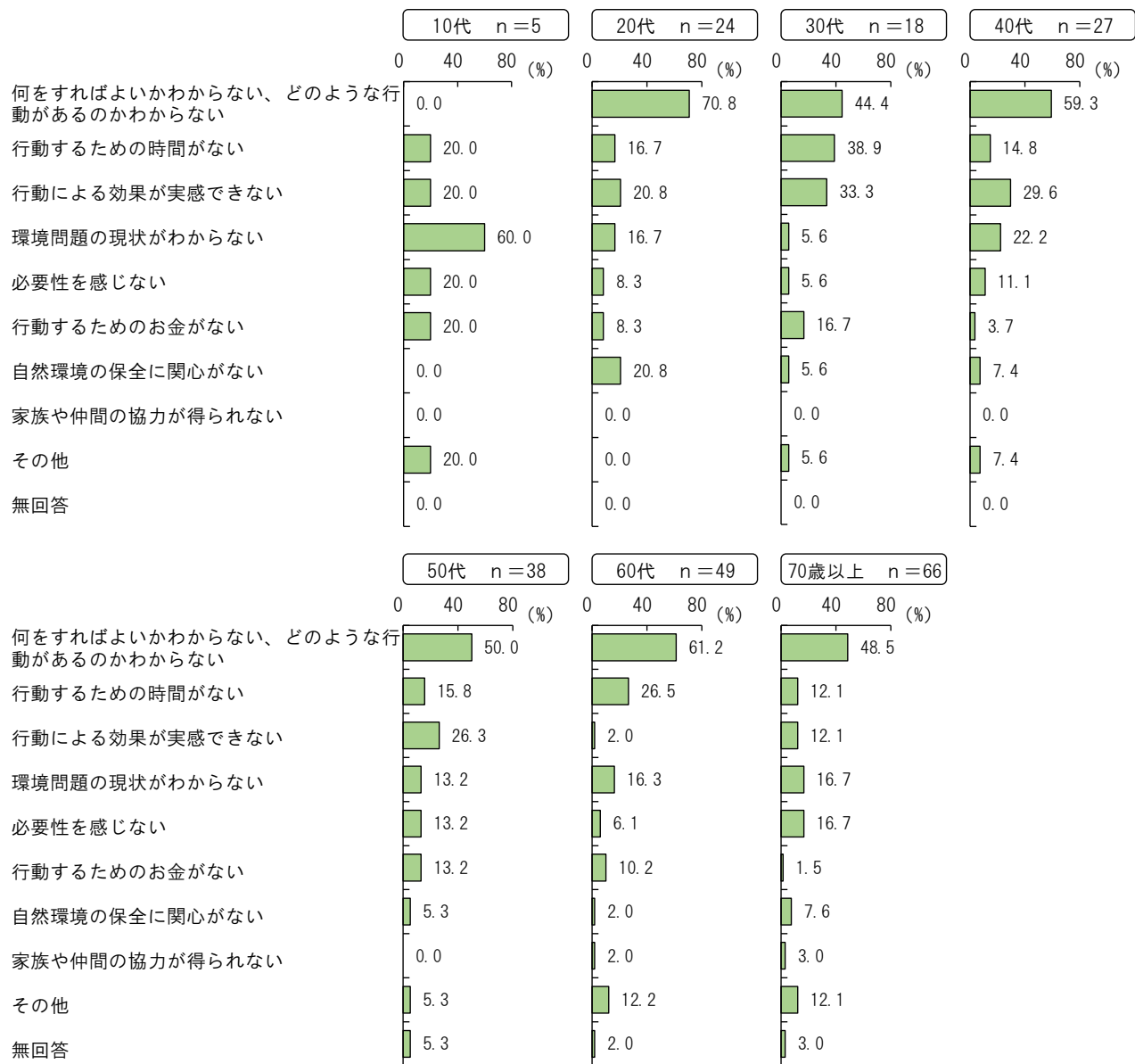
◎POINT◎

実行、実践する際に難しい点や行動できない・しない理由は、「何をすればよいかわからない、どのような行動があるのかわからない」が53.5%と最も多く、次いで「行動するための時間がない」が18.9%、「行動による効果が実感できない」「環境問題の現状がわからない」がともに17.1%などとなっている。



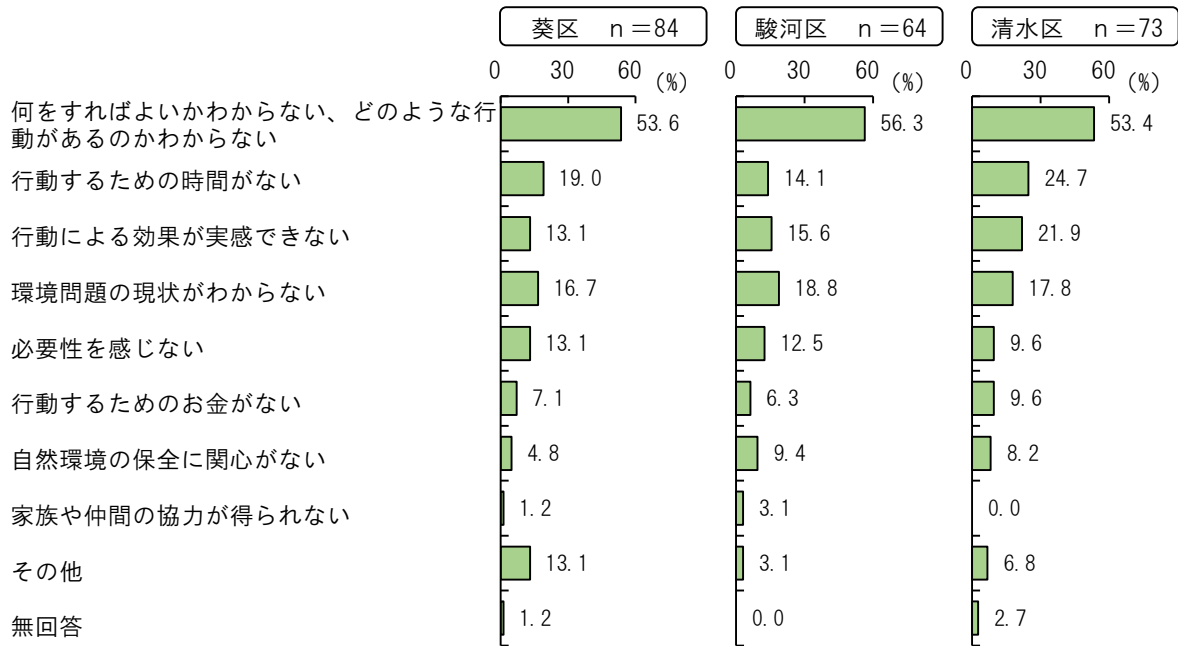
◆性別で見ると、男性において「行動するための時間がない」「行動による効果が実感できない」「必要性を感じない」が多くなっている。

【年代別】

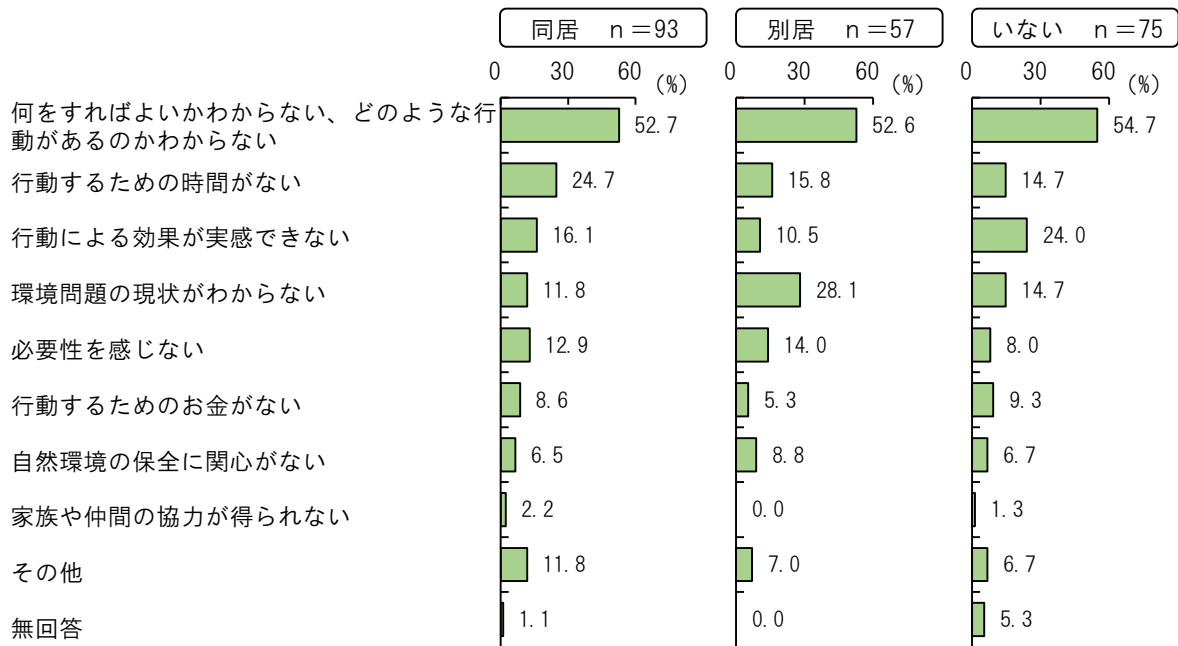


◆年代別で見ると、20代において「自然環境の保全に関心がない」「何をすればよいかわからない、どのような行動があるのかわからない」が多くなっている。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】

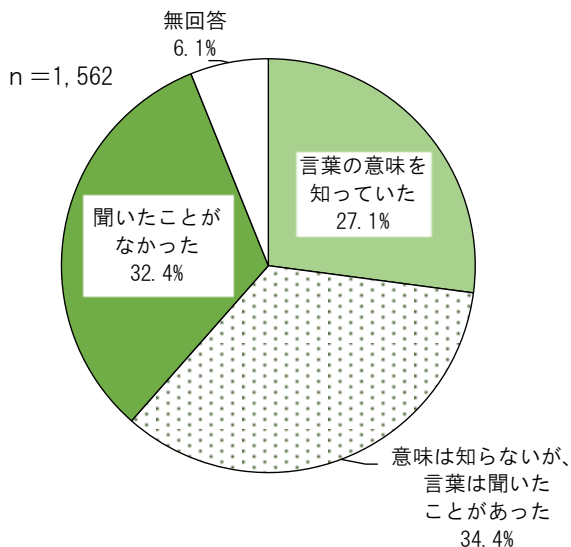


◆行政区別でみると、清水区においては「行動するための時間がない」が24.7%と多くなっている。

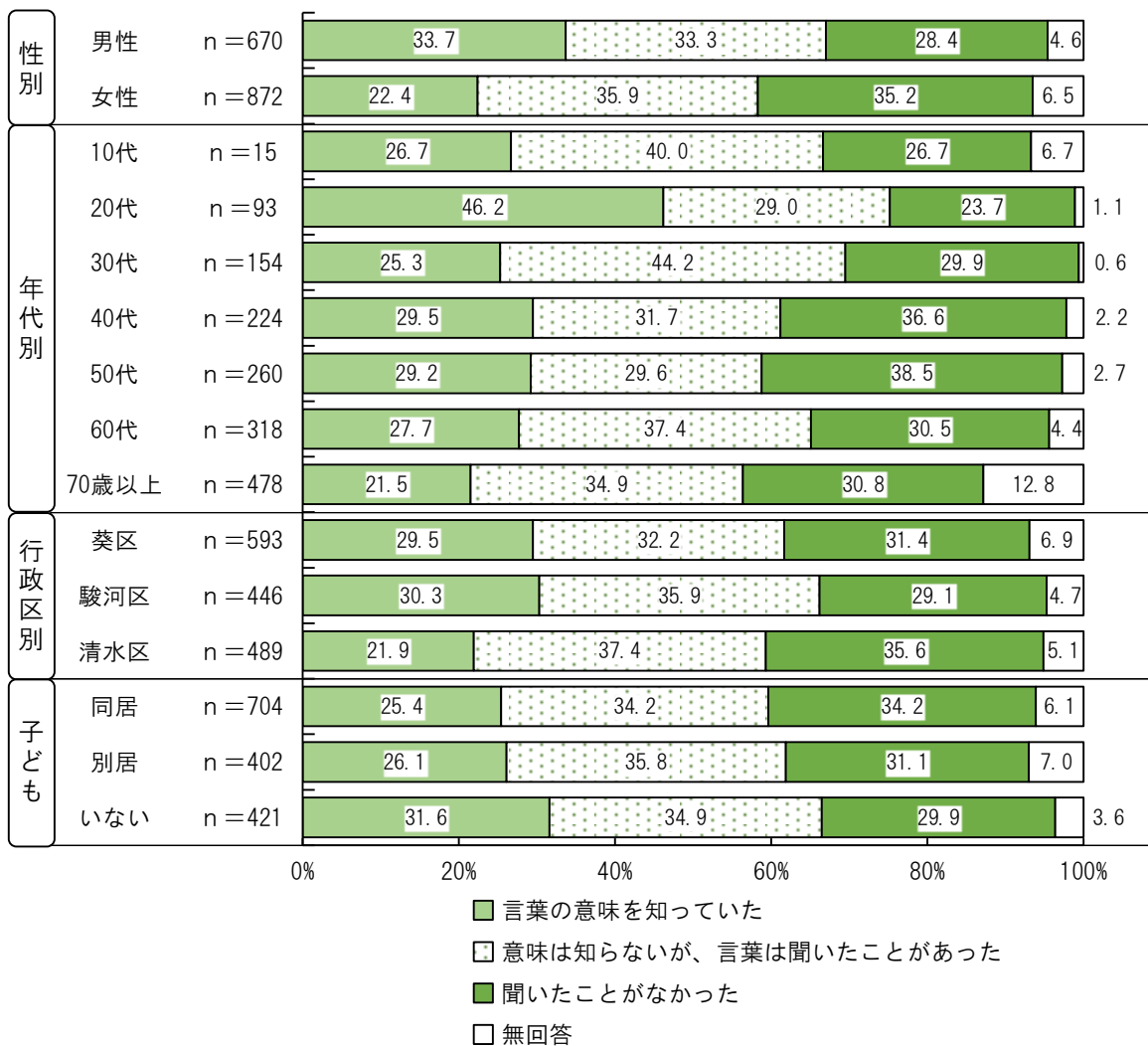
問3 あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていましたか。(〇は1つ)

◎POINT◎

「生物多様性」という言葉の認知度は、「意味は知らないが、言葉は聞いたことがあった」が34.4%と最も多く、次いで「聞いたことがなかった」が32.4%、「言葉の意味を知っていた」が27.1%となっている。



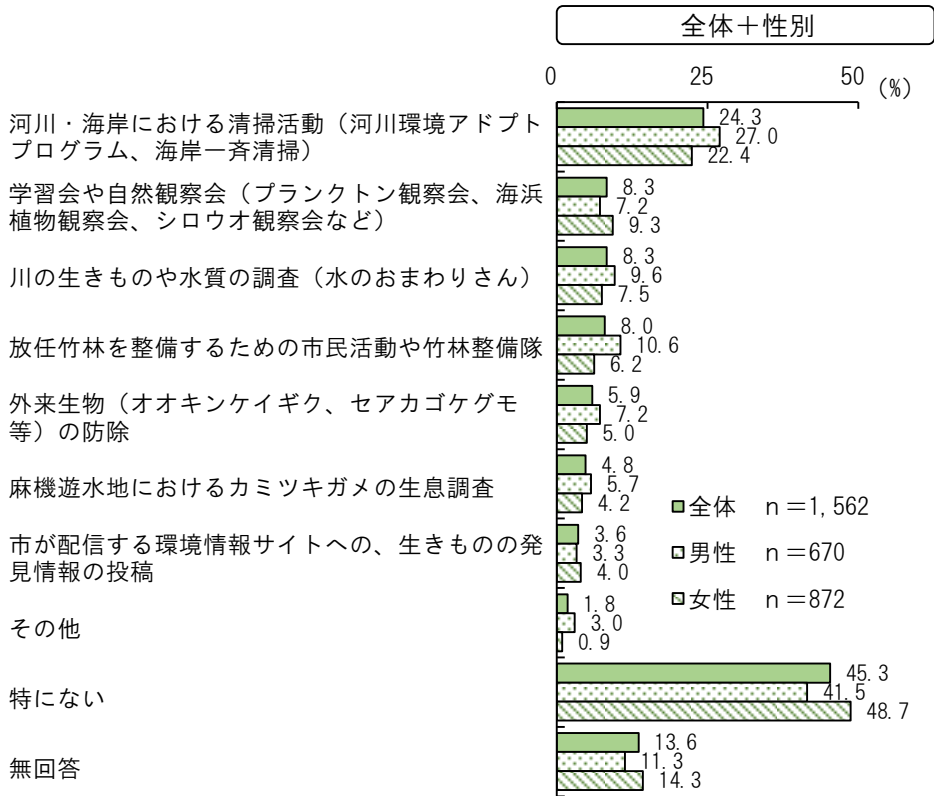
- ◆性別で見ると、男性において「言葉の意味を知っていた」が33.7%と多くなっている。女性においては「聞いたことがなかった」が35.2%と多くなっている。
- ◆年代別で見ると、20代において「言葉の意味を知っていた」が46.2%と多くなっている。
- ◆行政区別で見ると、清水区において「言葉の意味を知っていた」が21.9%と少なくなっている。



問4 静岡市が実施している施策で、あなたが現在参加している活動や、今後参加してみたい活動は何ですか。(〇はいくつでも)

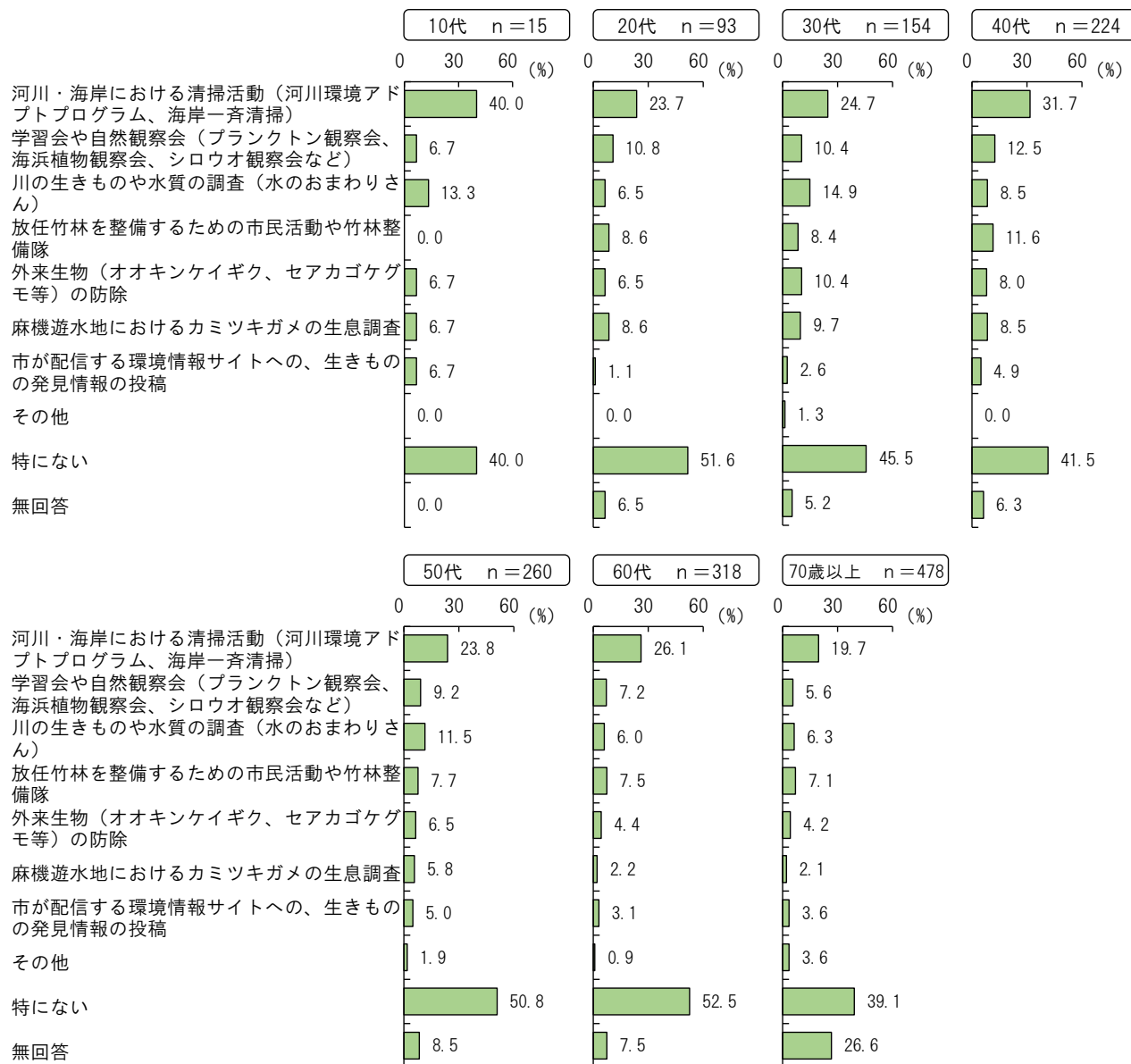
◎POINT◎

静岡市が実施している施策で、現在参加している活動または今後参加してみたい活動は、「河川・海岸における清掃活動（河川環境アドプトプログラム、海岸一斉清掃）」が24.3%と最も多く、次いで「学習会や自然観察会（プランクトン観察会、海浜植物観察会、シロウオ観察会など）」「川の生きものや水質の調査（水のおまわりさん）」がともに8.3%、「放任竹林を整備するための市民活動や竹林整備隊」が8.0%などとなっている。



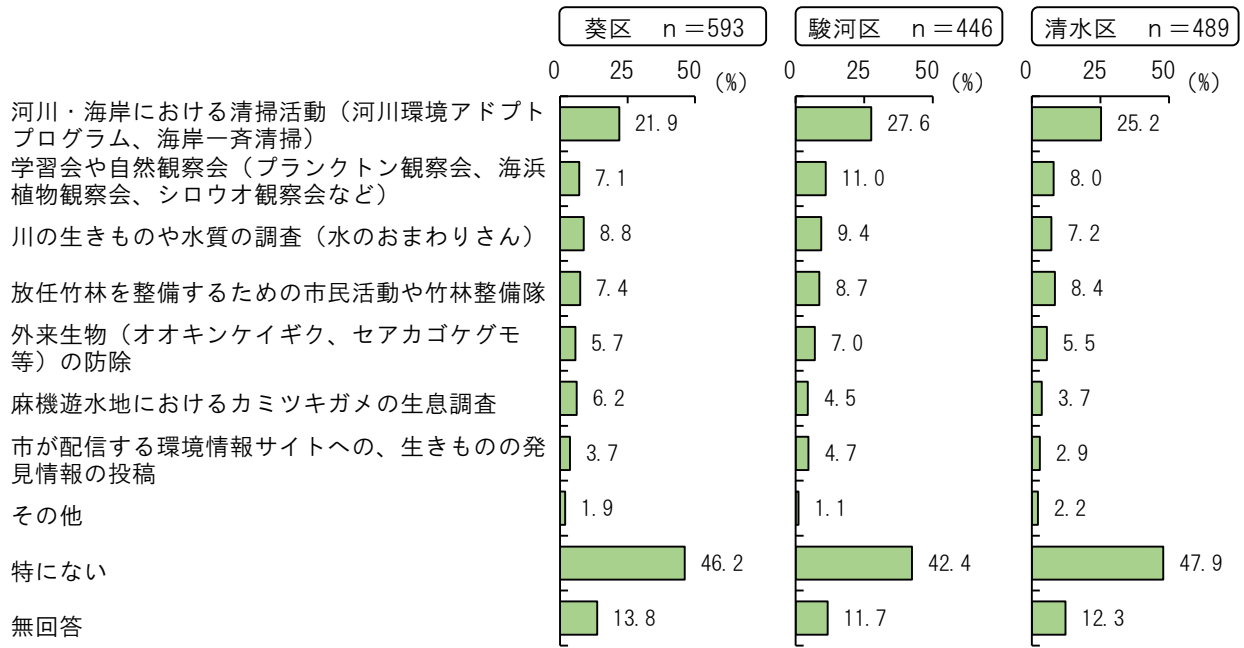
◆性別で見ると、女性において「特にない」が48.7%と多くなっている。

【年代別】

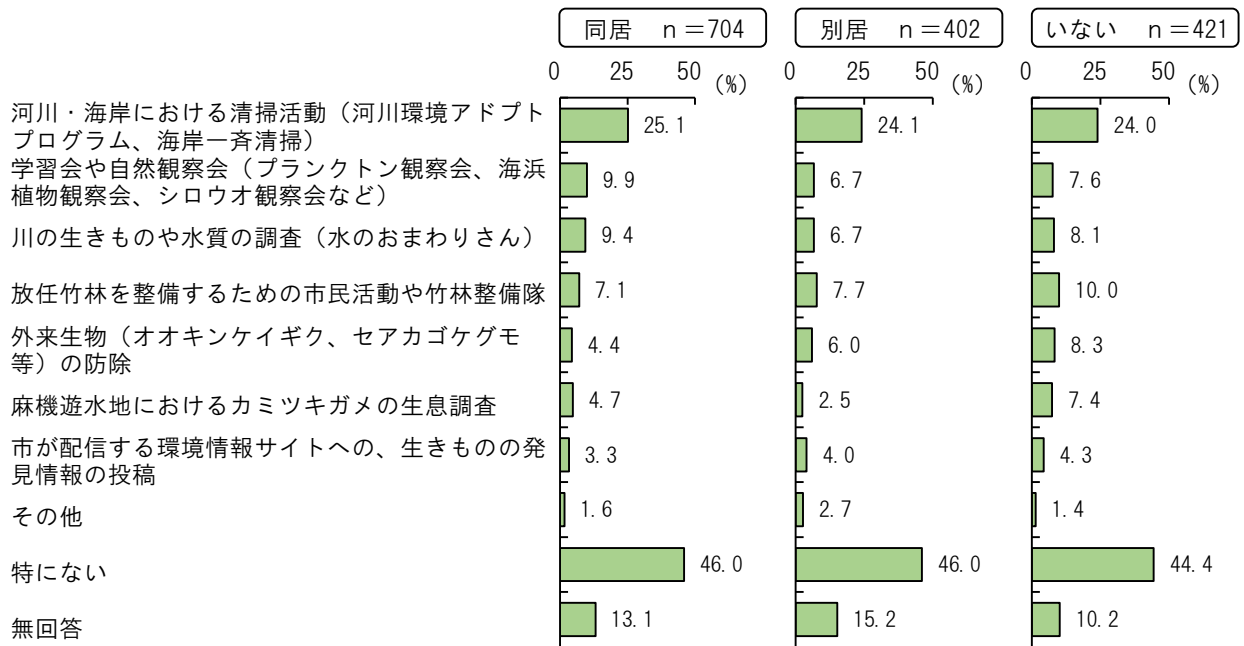


◆年代別で見ると、大きな差異はみられない。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】

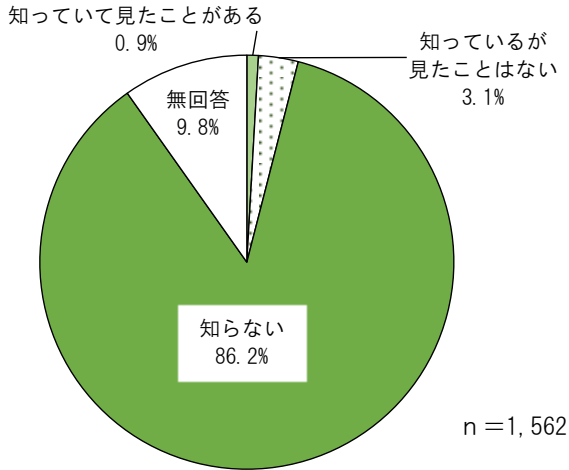


◆行政区別でみると、大きな差異はみられない。

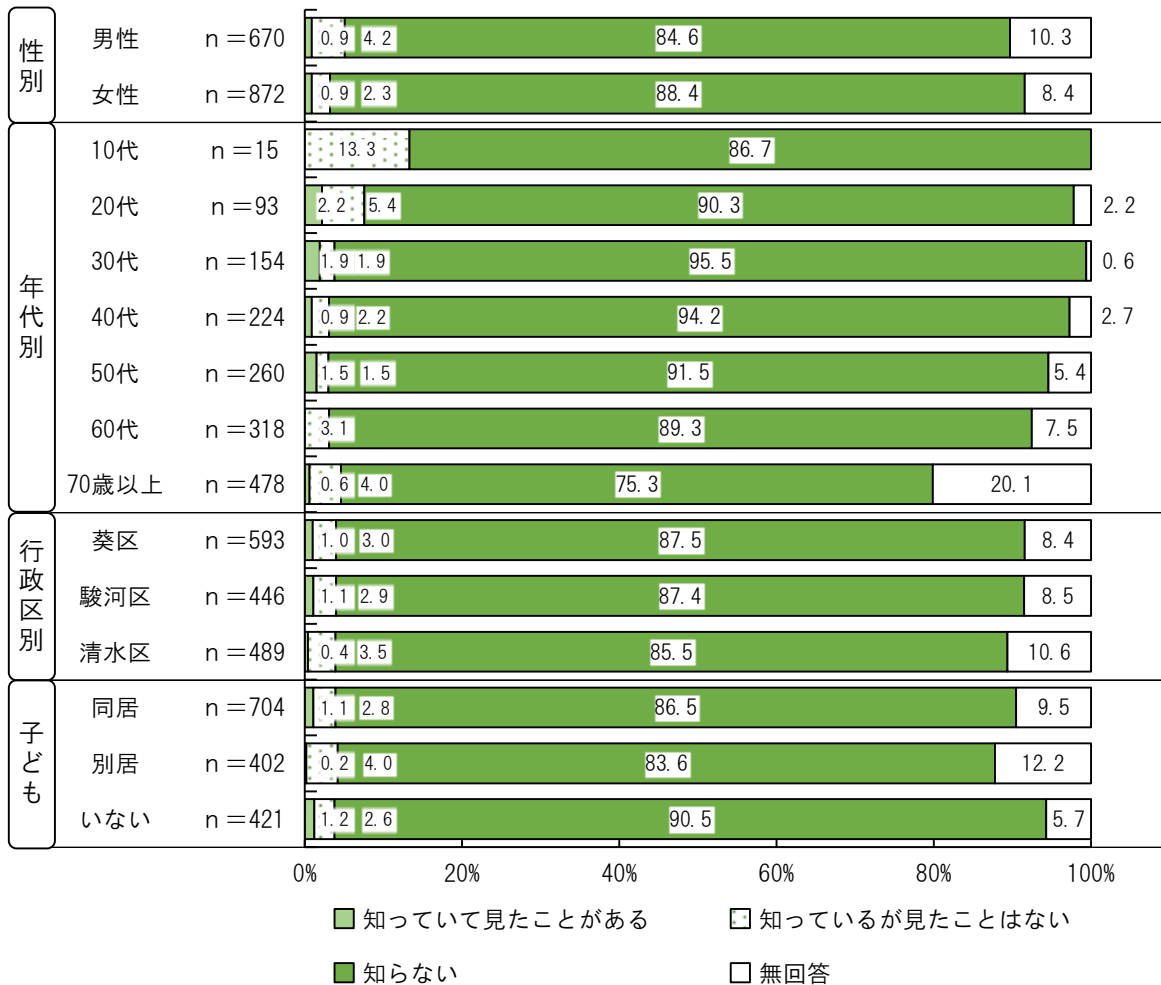
問5 静岡市では本市の自然や環境について情報を提供するインターネットサイト「しぜんたんけんてちょう」を配信していますが、このサイトを知っていますか。(〇は1つ)

◎POINT◎

「しぜんたんけんてちょう」の認知度は、「知らない」が86.2%と最も多く、次いで「知っているが見たことはない」が3.1%、「知っているが見たことがある」が0.9%となっている。



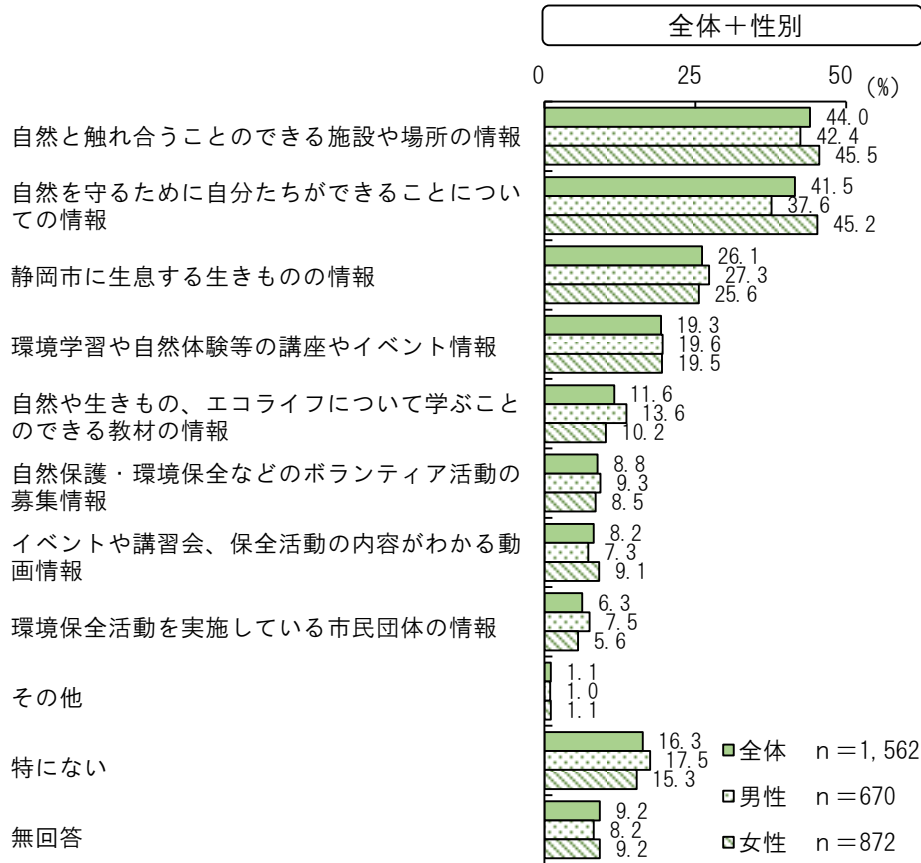
- ◆性別で見ると、大きな差異はみられない。
- ◆年代別で見ると、70歳以上において「知らない」が75.3%と少なくなっている。
- ◆行政区別で見ると、大きな差異はみられない。



問6 静岡市の自然環境について、あなたが必要とする情報は何か。(〇はいくつでも)

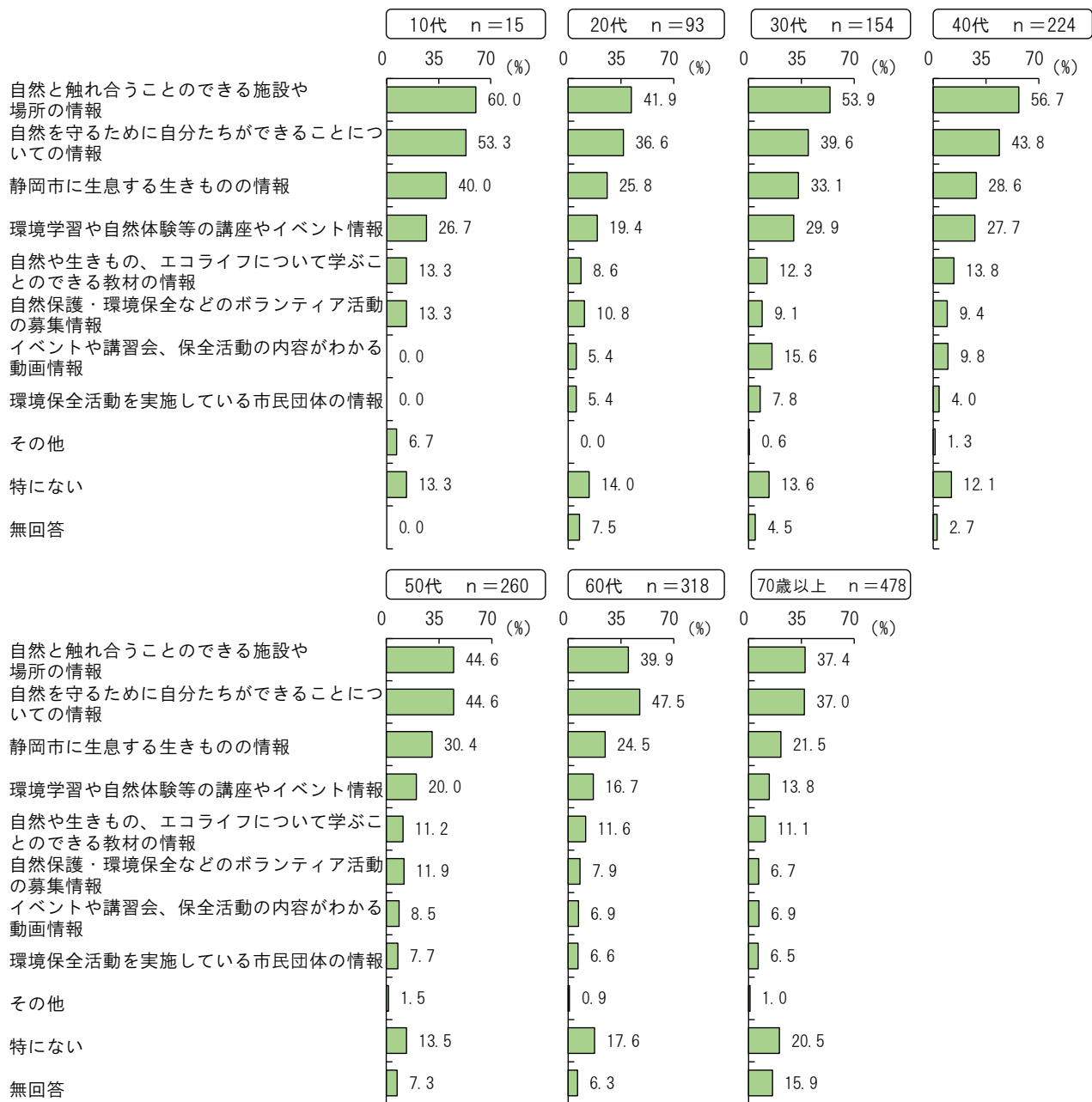
◎POINT◎

静岡市の自然環境について必要とする情報は、「自然と触れ合うことのできる施設や場所の情報」が44.0%と最も多く、次いで「自然を守るために自分たちができることについての情報」が41.5%、「静岡市に生息する生きものの情報」が26.1%などとなっている。



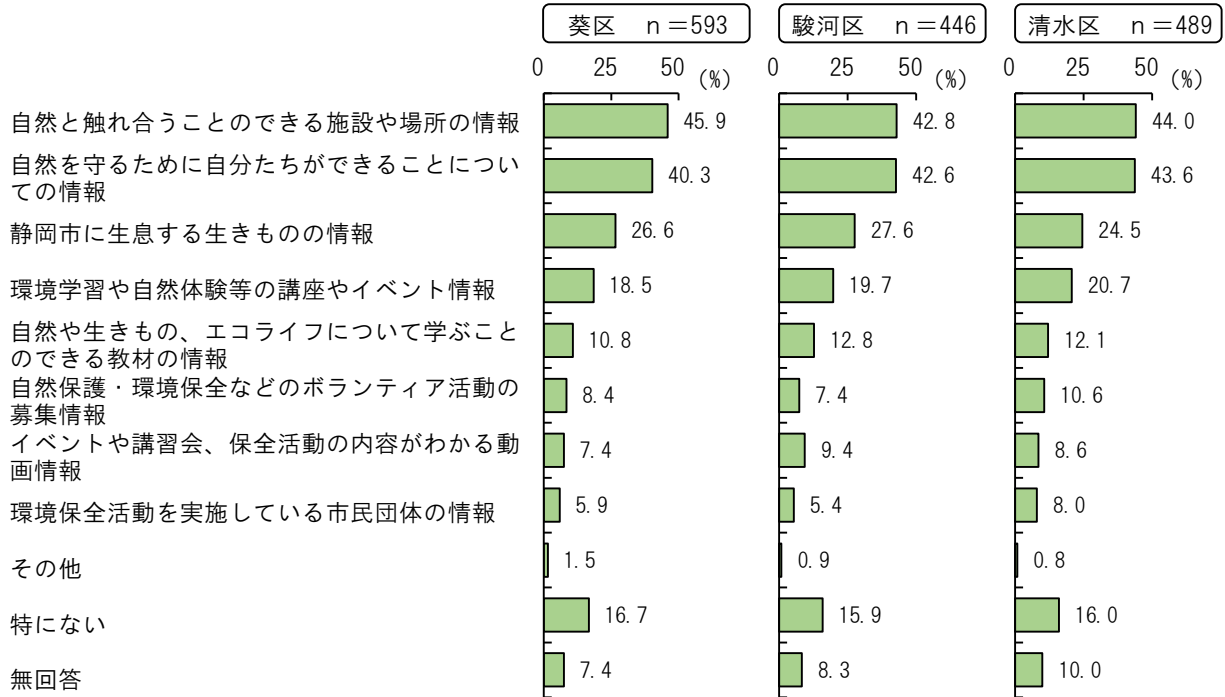
◆性別で見ると、女性において「自然を守るために自分たちができることについての情報」が45.2%と多くなっている。

【年代別】

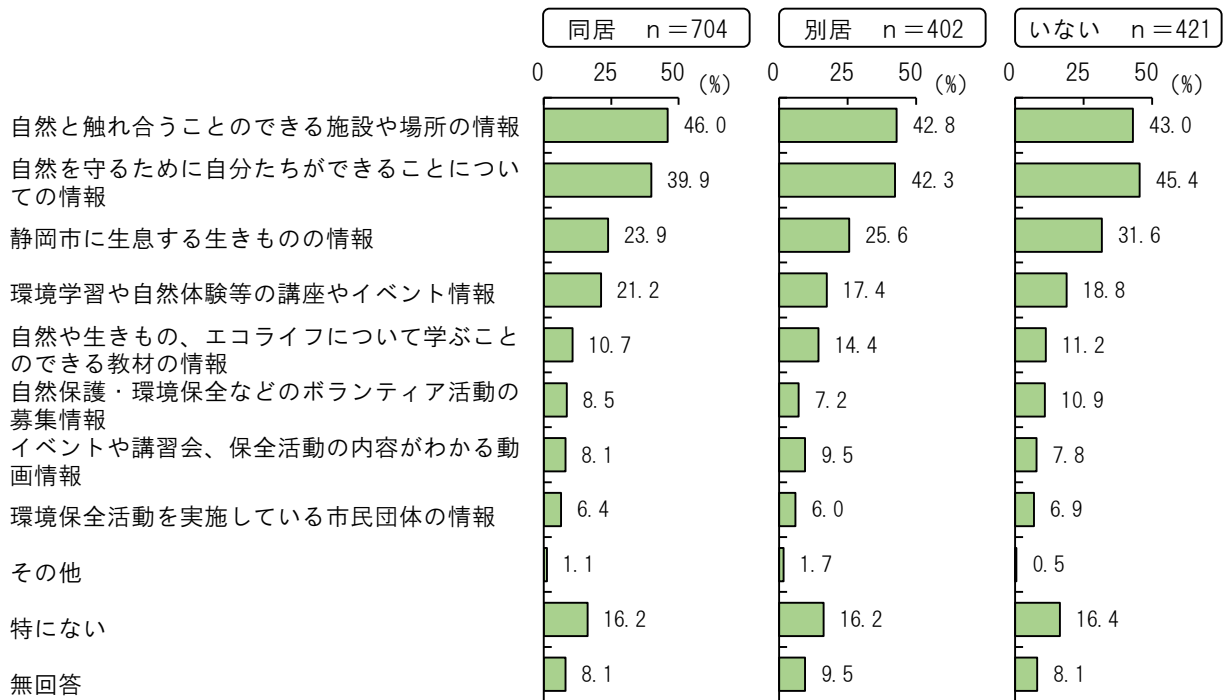


◆年代別で見ると、30代において「イベントや講習会、保全活動の内容がわかる動画情報」が15.6%と多くなっている。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】



◆行政区別でみると、大きな差異はみられない。